公共事業環境配慮書

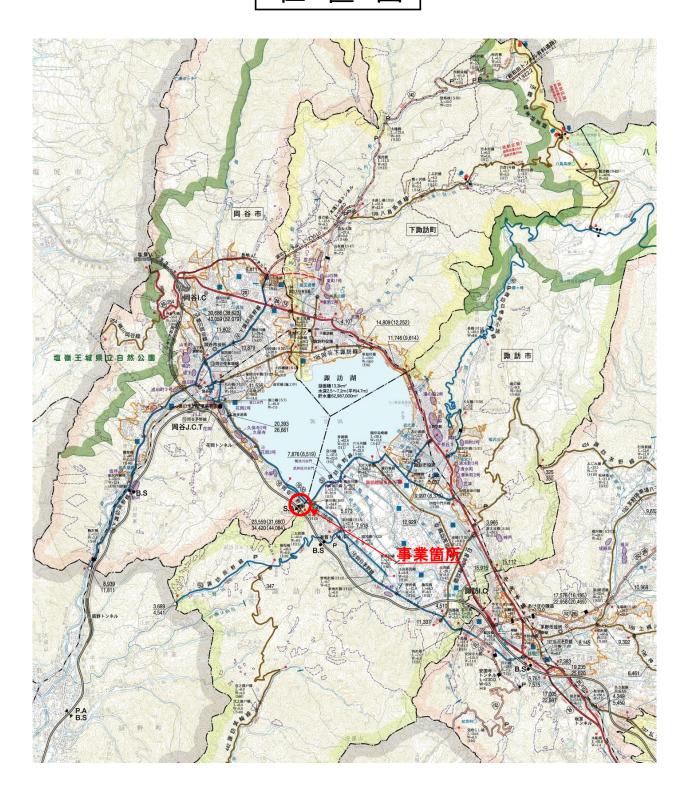
建設部 道路建設課

事業名称		
整理番号 R5-1 事業の種類 道路(国道、県道、農道、林道)の新		
事業の種類 道路(国道、県道、農道、林道)の新		
事業の種類 道路(国道、県道、農道、林道)の新		
	設・改築 及び街路の整備	
	小坂~有賀	
事業年度 令和3年度~令和5年度		
事業概要		
中央自動車道諏訪湖SAにおいて、諏訪 ている接続道路は、諏訪地域と上伊那地 野線は幅員狭小、急勾配及び線形不良	中央自動車道諏訪湖SAにおいて、諏訪岡谷両市によりスマートIC計画が進められている。その中で検討されている接続道路は、諏訪地域と上伊那地域をつなぎ広域的に機能するものである。一方、主要地方道諏訪辰野線は幅員狭小、急勾配及び線形不良の未改良区間があり、大型車の通行規制がされている。このため、「諏訪辰野線の未改良区間解消」と「スマートICへのアクセス機能確保」のため、新県道整備を推進している。	
計画概要(延長・幅 員・面積・工種など) 道路築造工 延長L=2,400m、幅員W=6.0	道路築造工 延長L=2,400m、幅員W=6.0(全幅7.5)m	
関連する事業計画 諏訪湖スマートインターチェンジ事業		
	特になし	
The state of the s		
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等		
■ 目然環境保室地域等 なし の指定状況		
如土到南江の田冷地理/笠 孫及日地理 ※	キ → 米 イヤト トーサ /	
土地利用規制の状況をおります。日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		
又化財保護法の周知の埋蔵又化財包属	双地	
その他 なし なし		
COIE		
社会的要素	留意すべき地域の概況	
	1.1.2 7 2 2 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
交通の現況 事業区域の2箇所に諏訪湖スマートイン	ターチェンジが位置する	
土地利用の現況 山地・丘陵地である	山地・丘陵地である	
	住居が点在している	
生活関連施設の現況住居が点在している		
生活関連施設の現況 住居が点在している その他 特になし		
その他特になし	環境配慮の方針	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 特になし	環境配慮の方針	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 【大気汚染の防止】		
その他 特になし 特になし 特になし 対象 は	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。	
その他 特になし 特になし 特になし 対象環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。	
その他 特になし 特になし 特になし 対象環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 【騒音、振動の防止】	 械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。	
その他 特になし 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 【騒音、振動の防止】・低騒音・低振動型の建設機械を使	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 用する。	
その他 特になし 特になし 対象環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 【騒音、振動の防止】	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 用する。	
その他 特になし 特になし 対象	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 [用する。 用する。 E避ける。	
その他 特になし 特になし 自然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 特になし 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 【騒音、振動の防止】・・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 用する。 	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」 ・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止」 ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 [用する。 用する。 E避ける。	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 図意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」 ・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止」 ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 用する。 正避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 図意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」 ・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止」 ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民で、悪臭原因物質を使用しない又は使	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 田する。 正避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 図意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」 ・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止」 ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民悪臭の防止」 ・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管	様の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 選出する。 を避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 用量を削減する。	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 図意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」 ・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止」 ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民悪臭の防止」 ・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 田する。 正避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。	
その他 特になし 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 特になし 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」	様の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 選出する。 を避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 用量を削減する。	
その他 特になし 自然的環境要素 大気環境 図意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」 ・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止」 ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民悪臭の防止」 ・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管 水環境	様の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 用する。 受避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 用量を削減する。 理を徹底する。	
その他 特になし 特になし 日然的環境要素 大気環境 知意すべき地域の概況 特になし 留意すべき地域の概況 大気汚染の防止 ・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止] ・低騒音・低振動型の建設機械を使 ・著しい騒音、振動を発生する工法を ・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民 「悪臭の防止] ・悪臭原因物質を使用しない又は使 ・悪臭原因物質を使用しない又は使 ・悪臭原因物質の使用、保管等の管 河川・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・湖流 知用・水の 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	機成の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 理を削減する。 理を徹底する。 到に隣接する 利用がある	
をの他 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 特になし 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 【騒音、振動の防止】・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住 【悪臭の防止】・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管 が環境 留意すべき地域の概況 知下水の 【水質汚濁の防止】・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 選ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 理を徹底する。 理を徹底する。 利用がある	
をの他 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 特になし 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 【騒音、振動の防止】・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民悪臭の防止】・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の使用、保管等の管が悪臭原因物質の関係を使用する際は、生分を使用する際は、生分	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。	
をの他 特になし	械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。	
をの他 特になし 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 【騒音、振動の防止】・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民悪臭の防止】・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の質が悪臭原因物質の使用、保管等の質が悪臭原因物質の使用、保管等の質ができ地域の概況 「次環汚濁の防止」・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等・チェーンソーを使用する際は、生分・工事仮設事務所からの生活雑排が【水循環の保全】	様成の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 注用する。 形理ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 理を徹底する。 留に隣接する 利用がある を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 解性チェーンオイルを使用する。 (を適正に処理する。	
その他 特になし 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 特になし 公人気汚染の防止 ・土砂表層や道路の散水、車両や機械を使 「騒音・振動の防止] ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音・振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住 「悪臭の防止] ・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用・ないては使・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	様成の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 注用する。 正避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 用量を削減する。 理を徹底する。 習に隣接する 利用がある を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 解性チェーンオイルを使用する。 なを適正に処理する。 沢の埋立を避ける。	
をの他 特になし 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 「大気汚染の防止」・土砂表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音、振動の防止」・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音、振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住民悪臭の防止」・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管水環境 留意すべき地域の概況 知下水の「水環汚濁の防止」・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等・チェーンソーを使用する際は、生分・工事仮設事務所からの生活雑排水「水循環の保全」	様成の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 注用する。 正避ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 用量を削減する。 理を徹底する。 習に隣接する 利用がある を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 解性チェーンオイルを使用する。 なを適正に処理する。 沢の埋立を避ける。	
その他 特になし	様成の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 理ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 用量を削減する。 理を徹底する。 留に隣接する 利用がある を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 解性チェーンオイルを使用する。 なを適正に処理する。 沢の埋立を避ける。 の流出抑制対策に努める。	
その他 特になし 特になし 日然的環境要素 大気環境 留意すべき地域の概況 特になし 日本の表層や道路の散水、車両や機・排出ガス対策型の車両や機械を使 「騒音・振動の防止] ・低騒音・低振動型の建設機械を使・著しい騒音・振動を発生する工法を・苦情があった場合は状況確認を行・工事の実施にあたっては、周辺住 「悪臭の防止] ・悪臭原因物質を使用しない又は使・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用・ないスは使・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、保管等の管・悪臭原因物質の使用、ないて、活動を関する際は、生分・工事仮設事務所からの生活雑排が「水循環の保全」・山間部において、流域界の変更や	様成の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 用する。 理ける。 うとともに、必要に応じた対応を行う。 民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。 用量を削減する。 理を徹底する。 留に隣接する 利用がある を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 解性チェーンオイルを使用する。 なを適正に処理する。 沢の埋立を避ける。 の流出抑制対策に努める。	

	나는 교수 그녀는 등등	
	地形·地質	山地である
		留意すべき地域の概況
		【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】
		・地すべり、崩壊、土石流等の危険性の高い地域や、近い将来活動する可能性のある活断層の区域の改変をできる限り避ける。
		【改変面積の最小化】
		・工事施工ヤードの設置は、必要最小限の面積とする。
		・工事ルエドートの設置は、必要取小阪の国債とする。 ・法面勾配の検討、適切な崩壊防止工法の選定、排水工、緑化工等により、崩壊その他の危険性を防止する。
		・切土及び盛土の土量バランス等を考慮した計画に努める。
	野生動植物 	特になし
		留意すべき地域の概況
		【地域独自の生物多様性の保全】
		・車両、資機材、作業着、靴等を適切に洗浄し、外来種の持込み防止に努める。
		・特定外来生物が確認された場合は、関係機関と相談の上、駆除に努める。
	景観	山地景観を形成している
	永	留意すべき地域の概況
		出心 / でつらるの / 10000
		【すぐれた景観の保全】
		・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。
		【良好な景観の育成】
		・樹木の伐採はできる限り避ける又は植樹等による緑化に努める。
	文化財等	周知の埋蔵文化財包蔵地がある(平山遺跡、平山トンネル上部)
		留意すべき地域の概況 周知の埋蔵文化財包蔵地試掘済、工事立会・届出の提出確認(鋳揚げ、甑原)
		【文化財等への配慮】
		・埋蔵文化財包蔵地に係る工事については立会を行い、届出の提出の確認を行う。
	廃棄物・	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】
	^{廃棄物・} 建設残土	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。
		【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】
		・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。
		【資源の有効利用】
		・使用基準等に留意の上、再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用を推進する。
省資源・【環境への負荷の少ない機械の利用等】		
	省エネルギー・	・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。
	温室効果ガス	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。

番号	項目	環境部長の意見内容	事業部局の見解
1	大気環境	周辺に住居等が存在することから、トラック・重機等の出入り及び作業等により生じる騒音・振動について対策を講じるとともに、工事の実施に当たっては、周辺住民に対し、工事内容や期間等について事前に周知を行う他、状況に応じて適切な対応を願います。	工事の実施にあたっては、排出ガス対策型の車両や機械 の使用はもとより、周辺住民に対して工事内容や期間等 について事前に周知を行い、適切な対応に努めます。
2	水環境	流域治水推進のため、河川への流出抑制対策(浸透側溝や浸透桝などによる雨水の地下浸透等)を可能な限り検討願います。また、油漏事故が発生した場合は、隣接する諏訪湖に影響が生じる可能性が高いため、機器等の管理・点検を徹底し、水質汚濁事故の防止に努めてください。	流域治水推進のため、河川への流入抑制対策に努めます。また、機器等の管理・点検を徹底し、水質汚濁事故の防止に努めます。
3	文化財等	事業区域のうち諏訪市内に入る部分が諏訪市包蔵 地No.302(鋳揚げ)・303(甑原)に該当し、工事立会 い・届出の提出が必要となる可能性があるため、事 前の協議を実施してください。	

位 置 図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、5万分の1地形図および2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平23関複第215号)